

森林づくりのサイクルの再生をめざして

オイスカは、1980年に「苗木一本の国際協力」キャンペーンを開始し、海外での本格的な植林プロジェクトに着手しました。

国内においては、企業や自治体と協働し、各地で間伐や除伐などの森林整備を進め、木を植え、育て、利用し、そしてまた植えるという森林づくりのサイクルの再生に取り組んでいます。

今回は、一昨年、ユネスコの無形文化遺産に登録された「和食：日本人の伝統的な食文化―正月を例として―」と森林との深い関わりについて、文化審議会が無形文化遺産特別委員会の委員長を務められる神崎宣武先生をお招きしお話しをしていただきます。

「和食」の中心である米づくりにはもちろん、「和食」を彩る四季折々の食材を育むには、森林がもたらす豊かな水が必要不可欠です。日本文化としての「和食」を継承するために、「和食」から森林づくり活動を見つめ直してみたいと思います。

あわせて、オイスカが東日本大震災直後から取り組んでいる震災復興プロジェクトの活動についてご紹介いたします。



参加者募集! 入場無料 定員**200名**

日時 平成27年**5月28日** 木

13:15~16:30 (開場12:45)

場所 **広島国際会議場B2F「ダリア①」**
広島市中区中島町1-5(平和記念公園内)

第一部

報告会

13:30~14:30

復興支援「海岸林再生プロジェクト」 から見える被災地の今

報告者 オイスカ本部 総務部 広報室長 **林 久美子氏**



第二部

講演会

14:45~16:30

山は、森は、海の恋人 ―日本人の自然観と信仰

講師 民俗学者 「旅の文化研究所」所長
岡山県宇佐八幡神社宮司

神崎 宣武氏



主な著書
「三三九度―日本的契約の民俗誌」
「江戸の旅文化」
「「まつり」の食文化」
「酒の日本文化」
「しきたりの日本文化」
など。

参加の
ご希望は

はがき・FAX (FAXは裏面の参加申込書)で氏名、企業・団体名、電話番号を明記のうえ、以下までお送りください。お申し込み後、当方から特に連絡がない限り参加可能ですので、当日会場へお越しください。

〒730-0041 広島市中区小町4-33 中国企業(株)内
公益財団法人 オイスカ広島県支部 事務局
FAX:082-242-4706 TEL:082-242-7804(お問い合わせ先)

※ご記入いただいた個人情報は、本集い運営以外の目的で使用することはありません。

公益財団法人 オイスカ
広島県支部の集い
(環境講演会)

参加
申込書

(FAX専用)

FAX送付先

〒730-0041 広島市中区小町4-33 中国企業(株)内
公益財団法人 オイスカ広島県支部 事務局

FAX:082-242-4706

参加ご希望の方は必要事項をご記入のうえ、FAXでお送りください。
お申し込み後、当方から特に連絡がない限り参加可能ですので、当日会場へお越しください。

(ふりがな)

■お名前

同行者のお名前をお書きください。

(ふりがな)

■お名前

■企業・団体名

(ふりがな)

■お名前

■TEL

オイスカのメールマガジンの配信を希望される方は、
メールアドレスをご記入ください。

●メール
アドレス

(ふりがな)

■お名前

この集まりを、どのようにしてお知りになりましたか。

チラシ 新聞、ラジオ 友人・知人の紹介 その他()

今回の集いについて、ご意見、ご質問等がございましたらあわせてご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、本集い運営以外の目的で使用することはありません。



公益財団法人 オイスカ